

科目名	経営学入門	単位数	2単位	学期	前期
担当教員	土屋 翔	実務経験の有無		×	
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-31-B-1-220019	経営情報学部A：健全な社会生活を営むための常識を持ち、他者と協力して問題解決にあたることができること			
授業の目的	本講義では、経営学の中でも基礎理論を包括的に学ぶ。また、事例を例示することにより理論習得を深める。				
学修到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 一つの事例に対して多様な視点から考察することにより、視点を複数持つ重要性を身につけることができる。 「健全な社会生活を営むための常識を持ち、他者と協力して問題解決に当たることができる」人物像を目指す。 				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	ガイダンス（講義の要旨、評価基準、講義進行の方法等）
第2回	経営学とは何か
第3回	企業とは何か

第4回	経営理念と戦略・組織
第5回	全社戦略
第6回	競争戦略
第7回	ビジネスシステム
第8回	マーケティング
第9回	イノベーション
第10回	組織形態
第11回	組織構造
第12回	モチベーションとキャリア・マネジメント
第13回	現代社会と企業

第14回	経営学的視点とは
第15回	総まとめとフィードバック
第16回	レポート課題

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	予習に2時間。
【復習】時間・内容	復習に2時間。

成績評価	
評価基準・方法	①経営学とは何か、経営学は私たちにどのような影響を与えているのか、を理解（確認テスト：20%）。 ②戦略、組織とは何か、経営資源とは何か、具体的にどのように扱われているのか、を理解（確認テスト：20%）。 ③マーケティングとは何か、どのようにすれば消費者を惹きつけることができるか、を理解（確認テスト：20%）。 ④多様な経営視点で物事を考察し、方法論を立案する力を習得（レポート：40%）。 ※テスト方式は、講義内にて説明する。
フィードバック方法	第15回の授業で、テストの答案の解説、改善等のフィードバックをする。

アクティブラーニング	
実施の有無	×
実施内容	
教科書/参考書	見吉英彦 [2020] 『基礎からの経営学』みらい。 教科書の購入方法は講義内で説明します。
受講上の留意点等	<ol style="list-style-type: none"> 1. 状況によって講義内容の順番が前後する。または、他の内容に置き換える可能性がある。 2. レポートは論文形式のため、文章を書けるように努力する。 3. 教科書へ書き込みをしてください。 4. 講義開始前に、前講義のフィードバック、時事問題を多数扱う。
JABEE	関連する学習・教育到達目標：E